



人生が100年続く時代、住み慣れた地域で自分らしく暮らすためには、地域の人たちと顔を合わせ、お互いに助け合う関係性が大切です。サークル活動、趣味の仲間、近所付き合い、お茶飲み仲間など、人と人の交流は「**地域のお宝**」であり、楽しく生きるためのエネルギーです。

「つながる通信」では、そんな地域での交流について紹介します。



令和6年7月27日(土)に、大原5区まつりが、ふれあい広場で開催されました。天候にも恵まれ、当日は約400名以上の地域住民が参加しました。

藪塚地区 大原5区まつり



215年前に作られた大きな屋台が町内や高齢者施設を巡行しました。

広場では、区長会、隣組長、育成会、老人クラブ、スポーツ協会、ボランティア会などが協力し、それぞれ模擬店の運営を行いました。



若い世代の力で地域の行事を盛り上げるために、今年から地元のバンドの演奏が取り入れられました。お囃子と交互に演奏することで、会場には常に音楽が流れ、地域の方に長い時間お祭りを楽しんでもらうための工夫がなされていました。



先輩方に恩返しをしたいという気持ちで地域に関わっている若い世代と、次の世代に引継ぎをしながらも、地域の中ではみんな平等という想いを持って協力している高齢世代のバランスが取れていることが、大原5区の**団結力の強さの秘訣**だと感じました。

大原祭 囃子保存会



大原5区まつりの前にお囃子の練習が行われました。練習には、大原祭囃子保存会、区長会、育成会が参加し、子どもたちの練習のサポートをします。大原5区まつり以外にも、藪塚祭り、藪塚地区文化祭などでお囃子を披露します。

板垣 順也さん(44)

今年度から大原祭囃子保存会の会長を引き継ぎました。自身も幼少期に太鼓を経験し、現在は講師として子どもたちの指導を行います。「自分たちの世代が子どもと高齢者をつなぐ役割を担っていると思います。」とお話されていました。

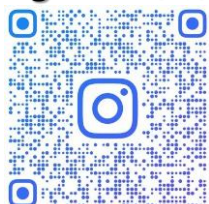
小湊 代吉さん(76)

大原祭囃子保存会前会長。今年度から会長を板垣さんに引き継ぎましたが、練習の用意や、指導のサポートとして関わっています。「若い世代が保存会を引き継いでくれることになり、安心している。」とお話されていました。大原5区老人クラブの会長も務めています。



地域福祉系のInstagramを開設しました♪いいね&フォローお願いします！

Follow



○お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549

TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229